



# 学校だより

第 14 号

金沢市立東浅川小学校 平成31年3月20日(水)

## ありがとう！ 東浅川小学校

1159名(最終年度含む)の卒業生、そして20名の最後の在校生が、学び舎とお別れする時がまいりました。次の写真をご覧ください。



休み時間から自然な一コマを写したものです。

上の写真は肋木で1年生から6年生まで会話をしながら遊んでいる姿です。中には、6年生の男子の足を離さない女子もいます。みんな笑顔満開です。



下の写真はブランコで遊んでいる子ども達の姿です。乗りながら楽しく会話しているのが見て分かります。順番に100数えながら秩序正しく遊ぶ自然な姿がそこにはあります。



3月に太鼓練習した時のある1年生の笑顔をご覧ください。最初は不安だった子が、今では自信に満ち、みんなと叩くのが楽しくて仕方がないこの姿。「一生懸命は宝」それを私達に教えてくれています。



東浅川保育園の子ども達が運動場に遊びに来たら自然に寄り添って優しく声かけする子ども達がいいます。体がかがめて園児の目線で優しく遊ぶその姿。優しさいっぱいの子も達、こんな暖かな春風の心を大切にしてほしいと思います。



太鼓練習時、6年生が優しく低・中学年に語りかけているのが分かります。春、チューリップの芽が己の力で伸びるように、低・中学年同士で話し合い、意見を出し合っ、自ら伸びようとする姿がそこにあります。



一人の5年生がみんなを束ねながら笑顔いっぱい指導している姿です。みんなが楽しく生き生きとしているのが見て分かります。6年から5年へ、そして5年から下級生へと受け継いできた「あさかわ魂」が今まさにここにあります。



「一生懸命は格好いい」これこそ学校の本来の姿だと思います。子ども達の眼には真剣に物事に向き合う情熱の炎が燃えているようです。

またきりりと結んだ口元、高く振り上げて打ち下ろすその所作の何と美しいことか。「一生懸命をけっして笑わない学校」が東浅川小学校です。地域の諸先輩方が慈しみ育てられた学校。皆様にも心から感謝です。私達も子ども達と共に学び、伸びていく日々です。



三人の校舎管理員さんの「花壇作り」「式典会場整備」「清掃」「物品梱包」「遊具点検」等は3月も続いています。最後まで全力での歩みです。



卒業式、閉校式を終えて子ども達は新たな環境に向かうことで、心が不安定になる場合もあるかと思っています。何より子ども達の心や体の安定が最優先です。



全教職員で、子ども達の安全・安心への配慮を全力でしてまいります。何かありましたら、ご連絡いただけましたら幸いです。よろしくお願い致します。

## 保護者・地域の皆様、心より感謝申し上げます

145年間の長きにわたり、教育の灯火を灯し続けてきた東浅川小学校。保護者・地域の皆様の学校への慈愛に満ちた灯火は、素晴らしき子ども達を育ててまいりました。

「教育は かくあるべき  
金沢市の教育の原点  
宝は ここにあり」

来年度以降も、競合校「犀川小」への変わらぬお力添えを、なにとぞよろしくお願い致します。